

平成31年4月7日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

延岡市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

人財育成100年宣言!

県の予算(5900億円)は延岡市の10倍! うちだりさは10倍働きます!

「健康寿命」「子育て環境」「教育環境」日本一を目指す!

- 3割を超える高齢化率に対し、先進的医療政策を推進し、認知症・要介護者を減らす
- 医療従事者の充足を急ぎ、医師を確保することで、乳幼児医療費の拡充を図る
- 学校の環境整備を最優先し、学校-地域-家庭の共働による教育コミュニティづくりを推進する

「農林水産業」「製造業」などあらゆる業種を伸ばし、県民所得アップを!

- 宮崎県の「高卒者県内就職率」全国ワーストを解消する
- 宮崎県の「食料品製造出荷額」全国31位と、「訪日外国人観光客訪問率」全国37位をトップクラスに

広域的防災対策(県土強靱化)を図り、災害による犠牲者ゼロを目指す!

- 防災施設にもなる県の施設(運動施設等)を宮崎市への一極集中から分散化へ
- 近々、発生が想定されている日向灘地震や南海トラフ巨大地震に備える
- 北川町曾立地区の3年連続浸水被害ストップを! 国・県・市の連携のもと、治水対策強化を図る

県北初 女性県議の誕生を!

プロフィール
 生年月日:昭和49年2月24日(45歳・うお座・O型)
 家族:夫(46才)・長男(17才)・次男(7才)・愛犬(9才)
 趣味:余興、シャンソン、バレーボール 好物:おにぎり(大学生の時、最高18コ食べました)
 資格:臨床検査技師、花火師、防災士、野菜ソムリエ
 政治信条:1年の計は稲を植える。10年の計は木を植える。100年の計は人を育てる。

延岡市浜砂町出身(現在、出北在住) <http://uchidalisa.jp>
 延岡東小学校卒/延岡中学校卒 うちだりさLINEです→
 延岡東高等学校卒/銀杏学園短期大学卒(現熊本保健科学大学)
 市内医療機関で臨床検査技師として10年間勤務
 33歳で延岡市議会議員初当選/議会運営委員会委員長/副議長
 延岡市議会議員(3期12年)/平成30年12月 辞任

自民党公認



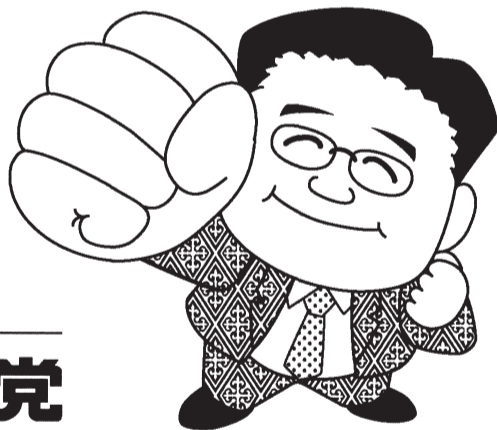
うちだりさ

かわの哲也の政策ビジョン

挑戦します! 子どもが輝く宮崎に!

かわの哲也

- ★昭和35年生
- ★小学校教諭として
都城、日之影、高千穂、
日向、北川に勤務
- ★現在 公明党県本部代表



— KOMEITO —
公明党

子育て・教育

- ◆ネウボラ(出産・育児の支援センター)の拡充
- ◆先生方が安心して子供に向かえる環境づくり

介護・福祉

- ◆地域包括ケアシステムの充実
- ◆介護・看護人材の育成・確保

観光振興

- ◆外国人観光案内所などの拡充
- ◆無料公衆無線LAN(wi-fi)の設置

防災・減災

- ◆橋梁や道路などの社会資本の老朽化・耐震化対策
- ◆避難所の環境整備や防犯体制の強化



かわの哲也

継続は力なり!!

コツコツ前へ…。一步、一步前へ…。

プロフィール

- 昭和31年2月15日長浜町生まれ
- 東小・延中・延高・学習院大卒業
- 元延岡市議会議員、宮崎県議会議員(二期目)
- 趣味:ウォーキング、社寺巡礼
- 好きな言葉:温故知新、念ずれば花開く(信成万事)
- 心構え:「継続は力なり」、「一歩、一歩を信じる」、「愛郷無限」

災害に強いふるさと・延岡づくり!

- ・切迫する南海トラフ巨大地震や頻発・激甚化する豪雨等の大規模自然災害から県民・市民の生命・財産を守るための防災・減災対策とインフラ整備の推進
- ・九州中央自動車道の整備促進

地域再生

- ・地域に根ざし成長する産業づくり
- ・若者が地元に着定できるように地域経済の発展
- ・地域医療の充実
- ・地域福祉の推進
- ・地域防災力の強化
- ・地域コミュニティの確立



自由民主党公認
まごとう
哲朗

平成31年4月7日執行
宮崎県議会議員選挙

選挙公報

延岡市選挙区
宮崎県選挙管理委員会

あす明日を想い 今日、動く!

あなたとともに考え、ともに汗を流します!

活力ある都市づくりと心豊かにいきる県政を!



おおた清海
せいかい

おおた清海の約束

1. 憲法の精神を生かし、平和と県民生活の安定
2. ゆとりと生きがいのある福祉社会の実現
3. 保健・医療の充実で安心して暮らせるまちづくり
4. 今こそ、食と農林漁業と環境を守る
5. 雇用・就業不安をなくし、生きいきと暮らせるまちづくり
6. さまざまな声に耳を傾け、全ての人々が生きやすい社会づくり
7. 教育・スポーツ・文化の振興
8. 県北中核都市としての都市基盤整備

私の決意

「人間は皆、幸せに生きることを願っている。自分の幸せだけでなく、すべての人が幸せになってほしい。」そんな社会を創ることが今「政治」に求められていると思う。そして「政治」の使命だと思う。今日、社会のしくみは新自由主義の名のもとに「お金」や「利益」なるものが、目的と化している。そのため「格差」は広がり、「派遣労働」など働く形が劣化し、生きづらくなっている。少子化や自殺者が増えるのは当然である。こんな社会を改めたい。そして、農業や林業、水産業など自然と調和し、みんなが楽しく暮らしていける社会をめざしたい。

すぐ動く!

政治は弱い人達のためにある

人口減少対策としての地方創生とは地方に「仕事」を創り出すことでしょうか。

「仕事」が一番多いのは東京です。しかし、この東京が一番子供が増えないのです。都会化するほど子供が増えないことはハッキリしています。

ミニ東京を創り出す地方創生であるなら人口が増えることはありません。ではなぜ、人口が減少するのでしょうか。

私は、大きな原因の一つは、「先のない不安定な生活」にあるのではないかと考えています。

安定した生活を保障する福祉国家といわれる北欧諸国では、格差も少なく経済も安定成長し、人口減少もありません。

政治は国民の安定した生活を確保すべきではないかと考えています。



自由民主党公認
井本ひでお



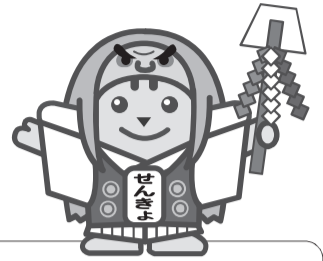
60歳・国民民主党
田口ゆづじ

ちから強く、

そしてやさしさのある延岡に

- 県北の拠点都市となる新延岡市づくり
人口減少に歯止めをかけ、地域間競争に負けない求心力のある力強い宮崎県、延岡市づくりを進め、観光振興につとめ、交流人口を増やします。
- 高速交通網をはじめとする総合交通網の整備促進
東九州道の4車線化・九州中央道の建設促進、重点港湾に指定された細島港をはじめ陸海空の総合交通網の整備促進を進めます。
- 医療福祉介護の充実
医療体制の安定化と福祉施設の充実に努め、障がい者やお年寄りにやさしい街づくりを進めます。
- 災害に強い安心安全のまちづくり
素晴らしい自然を残しながら、災害から市民の生命財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
- 次世代を担う人づくり
子供たちが郷土の自然、歴史、文化を愛し、質の高い教育を受け、健やかに育つ環境づくりを進めます。
- 東九州メディカルバレー構想の推進と雇用の創出
総合特区に指定された東九州メディカルバレー構想を推進し、地場産業の育成と新規企業立地に努め、若者や女性の働く場の創出を進めます。
- 中心市街地の活性化と魅力あるまちづくり
まちなか再生をはかり、人が集まる活力あるまちづくりを進めます。
- 農林水産業の振興
豊かな農林水産物のブランドの確立を進め、フードビジネスを推進して参ります。

★教えて！めいすいくん★



選挙に関するよくある質問に、明るい選挙のキャラクター「めいすいくん」がお答えします。

(質問1) 「明るい選挙」とは、何ですか？

(答) 「明るい選挙」とは、有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、主権者の意思が正しく政治に反映される選挙のことです。日本では、民間と行政が一体となって、①選挙違反のないきれいな選挙を行うこと、②有権者がこぞって投票に参加すること、③有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うことを目的として、「明るい選挙推進運動」を展開してきました。

(質問2) 投票所に子どもを同伴してもよいですか？

(答) 選挙人の方が同伴する子ども（18歳未満）は、投票所に入ることができます。お子さんの社会への関心を高める意味からも、ぜひ親子で投票所へお越しください。なお、お子さんが大きな声で騒ぐなどにより投票所の秩序が保持できないと判断される場合は、投票管理者が、その旨を選挙人にお伝えし、立ち入りを制限させていただく場合がありますのでご了承ください。

(質問3) 投票用紙に候補者の名前と併せて応援メッセージを書いてもよいですか？

(答) 投票用紙に、候補者の名前と併せて応援メッセージなどを記載した場合、公職選挙法では、他事を記載としたものとして無効票として扱われます。投票用紙には、候補者の氏名のみをはっきりとした字で記載しましょう。

(質問4) テレビ等で投票終了の直後に流れる「当選確実」という情報は何ですか？

(答) テレビ等で流れる「当選確実」という情報は、報道機関が地域の取材や投票所での出口調査などをもとに独自に発表しているものであり、選挙管理委員会が公表しているものではありません。

(質問5) 選挙では、どのように公正な投開票が行われているのですか？

(答) 選挙は、知事・市町村長や議会からは独立した選挙管理委員会という機関により管理執行されています。投開票の手続きは、公職選挙法などに詳細にルールが定められており、一定の要件の下で選ばれた投票管理者や開票管理者の下、事務が行われます。また、投開票は、一定のルールで選ばれた投票立会人や開票立会人が複数人立会う中で実施されており、選挙人であれば、開票の参観を求めることができます。

(質問6) 宮崎県議会議員選挙の投票率は、どうなっているのですか？

(答) 宮崎県議会議員選挙の投票率は、第1回（昭和22年）から第9回（昭和54年）の統一地方選挙までは、投票率が概ね8割前後で推移してきましたが、第10回（昭和58年）以降ほぼ一貫して低下しています。第17回（平成23年）以降は5割を下回っており、直近の第18回（平成27年）の選挙では、無投票の選挙区を除き、42.52%（過去最低）となりました。

民主政治が正しく機能するためには、選挙を通じて私たちの意思が政治に正しく反映されることが重要です。ぜひ、投票所で1票を投じて下さい。



新しい時代へ つながる一票を。



親子で
投票所へ

投票する姿を見せましょう！
未来の大切な有権者に。

宮崎県議会議員選挙

〔投票日〕

4.7 日

7:00 → 20:00 (一部投票所を除く)

期日前投票 3.30 ± ~ 4.6 ± 投票に行けない人は、
期日前投票をお願いします。
8:30 → 20:00 (一部期日前投票所を除く)

18歳
からの
選挙!

PC・スマホ・SNSで
情報発信中!

選挙情報発信中
宮崎県議会議員選挙 🔍 検索



神楽めいすいくん

こちらから
アクセスしてね!



@kagurameisui